

オーストラリア直行便の就航支援要請に対する ニューサウスウェールズ州からの返信について

本年、4月に行ったトッププロモーションにおいて、カンタス航空に対し、直行便の就航を要請し、帰国後、ニューサウスウェールズ州首相あて、その実現に向けた協力依頼のレターを送付していたところ、この度、州首相から返信がありましたので報告します。

ニューサウスウェールズ州首相あての協力依頼のレターの要約(平成 29 年 4 月)

- ・オーストラリア連邦と日本は、互いに 40 万人を超える人が訪れている。
- ・2019 年からは、ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピック、関西ワールドマスタースゲームズと国際的なスポーツ大会が日本で開催される。
- ・オーストラリアの魅力的な観光地は今後も日本人を引きつけてやまず、両国の交流は将来的にも益々盛んとなり、WINWIN の関係を発展させていけると確信している。
- ・しかしながら現状は、関西空港からのオーストラリアへの直行便がケアンズへの LCC しかなく、今後関西とオーストラリアの交流を促進するには、直行便の増加、特に最大の都市であるシドニーへの直行便の就航が不可欠だと考えている。
- ・カンタス航空に直行便の就航を要請したところ、候補の一つであると伺っており、実現に向けて力添えをいただきたい。

ニューサウスウェールズ州首相からの返信レターの要約 (平成 29 年 6 月)

- ・ニューサウスウェールズ州政府は、長年の日本との相互関係、即ち協力と友好の歴史を通じ結ばれた絆を高く評価している。
- ・州政府は、ニューサウスウェールズ州と日本に利益をもたらす新たな機会の模索により、更に強力な貿易、投資、文化的つながりの構築をコミットしており、これには関西との国際観光支援が含まれる。
- ・オーストラリアと日本との航空サービスの取り決めに関し、シドニーー大阪間には何の制限も設けず、両都市間の直行便の開設に向け、全力でサポートします。
- ・カンタス航空とシドニー国際空港の間で、直行便の増便の協議は進んでいる。
- ・直行便の開設時には、デスティネーション NSW (観光プロモーション団体) が支援する。